

令和 5 年 5 月 23 日

## スクールバス通学について（案）

## 1. 基本的な考え

- ・勝山高校周辺の交通状況や通学路の状況を考慮して生徒の安全安心な通学環境を整える。
- ・スクールバスの利便性を向上して雨や雪の際の保護者の負担をなくす。

## 2. 具体的提案

- ・1.5km 以遠の生徒をバス通学の対象者とする。
- ・利用希望があれば 1.5km 以内でもバスを利用できるようにする。

## 3. 現状とスクールバスの範囲を 1,5km 以遠とした場合

	徒歩	バス通学	自転車通学	送迎
現状 (R.4 年 12 月)	3 中学校 46%(252 人)	3 中学校 1%(7 人)	3 中学校 29%(156 人)	3 中学校 24%(128 人)
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・南部は 1.3km 以上、中部は 1.5km 以上、北部は全員が自転車通学を許可</li> <li>・自転車通学生は雨になると送迎になる生徒が多い。</li> <li>・冬期間は徒歩が少なくほぼ送迎となる。</li> </ul>			
徒歩+バス通 (1.5km 以遠)	新中学校 33%(154 人)	新中学校 67%(316 人)	新中学校 0%(0 人)	新中学校 0%(0 人)

(R9 年度の生徒数: 中学校 470 名を想定)

## 4. ルート案

- ・ジオアリーナ、勝山高校から実測で 1.5km 以遠を対象とする。(地区で指定)
  - ・停留所の設定 (バス停まで 1 km は徒歩)
  - ・運行便数 (朝 1 便、夕 2 便を想定)
- (12 ルート案)

①北郷方面	: 中学生 33 人	⑦平泉寺・猪野瀬方面	: 中学生 20 人
②鹿谷方面	: 中学生 32 人	⑧猪野・毛屋方面	: 中学生 26 人
③野向・荒土方面	: 中学生 23 人	⑨遅羽方面	: 中学生 17 人
④荒土方面	: 中学生 24 人	⑩立川・旭町方面 1	: 中学生 31 人
⑤野向・村岡方面	: 中学生 18 人	⑪立川・旭町方面 2	: 中学生 34 人
⑥平泉寺方面	: 中学生 23 人	⑫滝波方面	: 中学生 34 人

## 5. 検討すべき点

- ・公共交通機関との関係
- ・バスの台数、運転手の確保、費用面
- ・バス停の位置、運行ルート、運用方法
- ・自転車通学について